

令和7年第14回(定例会)

厚真町教育委員会会議録

1 開会

令和7年11月27日(木) 14時30分

2 閉会

令和7年11月27日(木) 16時20分

3 出席委員の氏名

遠藤 秀明 長門 茂明 金光 えり 池川 徹 日西 大介

4 委員及び傍聴人以外の会議出席者氏名

生涯学習課長 阿部 雄史

生涯学習課参事 乾 哲也

5 会議録署名委員の指名

( 長門 茂明 )

( 日西 大介 )

6 教育長報告

(1) 行事参加等の動向 (資料1)

【質疑】

なし

7 所管報告

学校教育グループ

(1) 11月校長会議、教頭会議 (資料2)

(2) 厚真町立学校職員セーフティラリーについて (資料3)

【質疑】なし

社会教育グループ

(1) 厚真町文化祭ウィーク／11月1日（土）～11月10日（月）

※厚南会館は11月1日～3日のみの開催

①展示：総合福祉センター（462人来場）・厚南会館（488人来場）

※総合福祉センターは文化協会役員不在の時間もあり、氏名の記入での来場人数のため、約600人程度の来場があったと想定。

②芸能発表：厚南会館（11月1日開催／100人来場）

総合福祉センター（11月2日開催／163人来場）

③あつま歌謡ステージ：総合福祉センター（11月3日（月・祝）開催／98人来場）

④生涯学習振興事業「町内外のつながり創出コーディネート委託業務」における100年年表作成／総合福祉センター（11月1日（土）開催／100人以上の町民と会話）

(2) 図書フェスティバル／11月1日（土）／青少年センター／70人来場／シュシュ製作・リサイクル本配布・グラスデコアート製作体験・プラネタリウム投影

(3) 陶芸教室／11月8日（土）／創作館じゅらく舎／10人参加／講師：石山容氏（登志陶房）、協力：厚真町陶芸同好会

(4) アイヌ文化講演会／11月9日（日）／総合福祉センター／60人参加／札幌大学・本田優子氏による講演、苫小牧アイヌ協会及びむかわアイヌ協会による古式舞踊

(5) ミニバレーウインターリーグ／11月9日（日）／厚真町スポーツセンター／12チーム・86人参加

(6) 厚真高校活性化促進事業先進地視察／11月12日～14日／愛媛県弓削高校／厚真高校教員1人、教育魅力化支援員1人、委託業者2人、教育委員会職員1人 合計5人／報告会については後日高校で実施

- (7) 軽舞事務所秋の特別開放／11月16日（日）／42人参加／炭火焼きせんべい焼き体験
- (8) 部活動地域展開住民説明会／11月17日／総合福祉センター／55人参加／講師：国立北海道教育大学岩見沢校 山本理人氏、ファシリテーター：NPO法人 きたのわ
- (9) あつまでプレーパーク／11月24日（月・祝）／厚真放課後子どもセンター／33人参加

#### 【質疑】

日西委員：愛媛県弓削高校は学生寮があるから魅力を感じて生徒が集まっているのか。

乾参事：ガイド体験や幅広い地元密着型で生徒たちが自ら活躍できることに興味を持って集まっている。

日西委員：地元に残る生徒たちは多いのか。

乾参事：多くはないが一定数は残っていると聞いている。

教育長：厚真高校について、委員の皆さんは町民の声を聞いたりしたことがあるか。

日西委員：陸上競技で全国一の生徒がいると町民から聞いた。

金光委員：コロナ禍前までは、中央小学校にスポーツフェスティバルに来ていたが、現時点での小学校との接点はない。

教育長：上厚真小学校で英語授業にて高校生が加わっているが、より多くの地域住民との関わりを多くすることを高校と連携する必要がある。

## 8 議案

議案第1号 教育委員会事務局職員の懲戒等の処分について（当日配布）

議案第2号 厚真町指定学校変更及び区域外就学取扱要綱の制定について

#### 【質疑】

長門委員：給食センター配送車は発進する際に巻き込んで接触したのか。

阿部課長：左に発信する際に左側に駐車していた車両に接触した。

金光委員：公用車は保険に加入していないのか。

阿部課長：加入している。

長門委員：支払いの振込先の間違いの原因は。

阿部課長：伝票作成で前年度の複写機能を使用した際に債権者名を確認しないで作成してしまった事が原因である。

金光委員：当事者のほか、管理監督者2名は気づかなかったのか。

阿部課長：必ず上席が確認して決裁しているが、見落としてしまった。

長門委員：昨年伝票を複写機能で債権者を修正するのは手動で修正するのか。

阿部課長：手動で修正する。

教育長：伝票に委員の名簿を添付していなかった事が原因である。

阿部課長：支払自体の遅延もあり、謝罪対応も不親切であった。

長門委員：自治会補助金の遅延理由が失念、怠慢となっているが日常的な多忙があったのではないか。

乾参事：6月頃まで本人に複数回、進捗確認していたが、その後、私も進捗確認を失念していた。本人も休暇を十分に取得できており、残業もしていないことを踏まえて、業務が多忙というものでもなく怠慢ということになった。

教育長：最終的に影響を受けるのは、町民であることから、管理職は担当者に指導し続けることが業務でもあるので、今後、注意願いたい。

金光委員：今まで区域外就学取扱要綱は無かったのか。

阿部課長：学校教育法に基づき決定で終するが、決定できない場合もあり得るがあるので、要綱を制定し要綱基準に沿った手続であることを明確にしたい。

金光委員：中央小の校区区域だが上厚真小に通学する該当児童が通学のバスに乗車できるのか。

阿部課長：基本は難しい。

教育長：保護者が送迎することになる。

日西委員：要綱は他の市町村も同じ内容か。

阿部課長：他の市町村を参考に制定している。

## 9 その他

(1) 「二十歳のつどい」の開催について

令和8年1月11日（日）午前10時45分から／対象者43人

(2) 令和7年度胆振管内教育委員会委員研修会について

(3) 歳末たすけあい運動について

(4) 令和8年度厚真町教育サポートセンター設置について（資料4）

### 【質疑】

金光委員：サポートセンターについて学校のみでの児童生徒への対応ではなく、町教委も携わることは、学校も助かっていると思われる。各学校からの報告があった中で、その報告に無かった児童生徒も見られるが、その児童生徒は学校側で対応するのか。

阿部課長：基本は学校で対応。学校から毎月1回休みがちな児童生徒、欠席日数の報告があり、委員会から学校に状況を確認し、支援員が対象の児童生徒と、教員と面談し、児童生徒への支援策を決定していく。

長門委員：対応している職員は1名か

阿部課長：現在1名である。

金光委員：英語教育でのイングリッシュキャンプは8名で4回開催なのか。

阿部課長：それぞれ違う8名である。

金光委員：東京は何泊か。

阿部課長：1泊2日である。

日西委員：夏休みに行うのか。

阿部課長：そのとおり。

金光委員：引率者は。

阿部課長：教育委員会である。今後は学校の先生も希望があれば一緒にと  
考えている。

教育長　：過去のオーストラリア派遣事業と同じ形を考えている。

金光委員：個人負担は有るのか。

阿部課長：考えていない。

長門委員：宿泊費、旅費の実費負担も無いのか。

阿部課長：従来のイングリッシュキャンプでも、一切の個人負担なしであ  
ったので、現時点での変更は考えていない。

#### 1 0　次回委員会の開催日程

- ・ 1 2 月 2 5 日（木）　午後 2 時 3 0 分　（予定）

#### 1 1　閉会